

公益社団法人

# 全国学校栄養士協議会 要覧

【Japanese Association for Dietetic Research and Education】

～子供たちの  
生涯にわたる健康と幸せをめざして～



食育推進全国大会



食育推進講習会



給食の時間



体験学習



公益社団法人 全国学校栄養士協議会

## 公益社団法人 全国学校栄養士協議会とは

全国で活躍している栄養教諭・学校栄養職員で組織する団体です。成長期の子供たちの健康増進と食育の推進及び学校給食の充実をめざして活動しています。

また、子供たちへの食育を中心に、学校・家庭・地域における食育の推進を図り、国民全体の健康増進に寄与することを目的としています。

### 沿革

- |       |  |
|-------|--|
| 昭和29年 | 学校給食法制定  |
| 昭和36年 | 全国学校栄養士協議会設立   |
| 昭和43年 | 学校給食が学習指導要領の「特別活動」の中の「学級指導」に位置づけ                       |
| 昭和49年 | 全国学校栄養士協議会が社団法人へ移行 新国庫負担法成立                            |
| 平成元年  | 学校給食100周年  |
| 平成10年 | 学校栄養職員が特別非常勤講師として教壇に立つ<br>栄養教諭をめざして自主研修会開始             |
| 平成16年 | 栄養教諭制度創設   |
| 平成17年 | 栄養教諭制度(学校教育法等の一部を改正する法律)施行                             |
| 平成20年 | 学習指導要領の総則に「食育の推進」が記載                                   |
| 平成21年 | 学校給食法改正  |
| 平成23年 | 学校栄養士協議会設立50周年<br>中学生の食生活実態調査実施(栄養改善学会にて発表)            |
| 平成24年 | 公益社団法人へ移行  |
| 平成25年 | 災害時学校給食用非常食「救給カレー」誕生<br>(その後、救給根菜汁・救給ポタージュ・救給五目ごはんを開発) |
| 平成26年 | 栄養教諭免許状更新講習会(選択)開始                                     |
| 平成30年 | 食育推進講習会キャリアコースを開始                                      |

### シンボルマーク



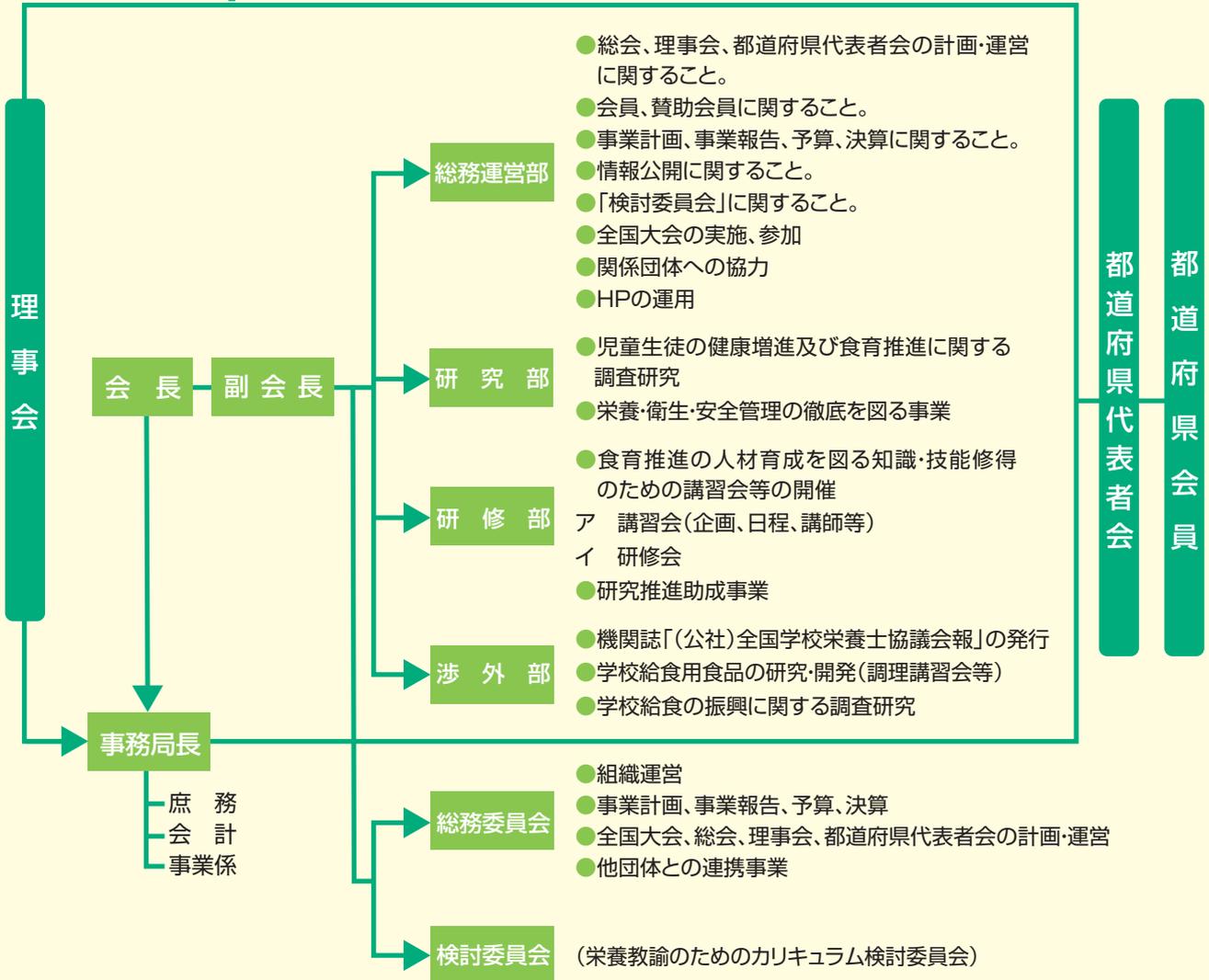
#### ・・・栄養は愛をもって・・・

栄養バランスに配慮されたおいしい学校給食を食べて、すくすく育っていくようにとの願いが込められたシンボルマークです。

- ♡ マークの中は子供たちです。色は、五大栄養素を意味しています。
- ♡ 会員同士が連携を深め、愛情をもって取り組みます。
- ♡ 中心のNはNutrition(栄養:ニュートリション)の頭文字を表しています。

## 組織

名誉会長・顧問・相談役



## 役員等

公益社団法人全国学校栄養士協議会は、理事19名、監事2名、名誉会長、顧問、相談役と各都道府県の会員の推薦を受けた代表者47名で構成されています。

会長・副会長2名は、理事の中から選任されています。

理事は、全国を3ブロック(東部・中部・西部)に区分し、会員数に応じて選出されます。東部15都道府県より7名、中部15府県より6名、西部17県より6名となっています。

# 子供たちに健康な体と 健やかな心を届けたい

## 1 食育の推進に関する事業

### 全国学校給食週間行事の推進

全国学校給食週間では、学校給食の意義や役割について、児童生徒や教職員、保護者、地域の方々に理解を深め関心を高めてもらうために、全国の学校において様々な食育活動が実施されています。

### 「全国学校給食週間」について

学校給食は、明治22年に山形県で始まり、全国に広まりましたが、戦争の影響によって中断しました。

戦後、LARA(アジア救済公認団体)から、給食用物資の寄贈を受けて学校給食が再開しました。

これを記念して「全国学校給食週間(1/24～30)」が定められました。この1週間は、学校給食の意義や役割について児童生徒や教職員、保護者、地域住民の理解と関心を深めるための週間になります。



学校給食献立集



食育活動集

全国の栄養教諭・学校栄養職員が、日頃、学校で取り組んでいる食育活動の中から、参考になる取組事例をまとめて、食育活動集を作成しています。会員及び関係機関に配付して、学校における食育の取組を紹介し、広く活用されることをめざしています。

学校で取り組む食育活動への理解を広げ、更なる食育の充実を図ることに寄与しています。

### 食育月間事業 -食育推進全国大会-

国の食育推進基本計画により、毎年6月が「食育月間」として定められています。「食育推進全国大会」は、食育月間における中核的な行事として開催されており、各種食育推進活動の催しが行われています。本協議会も、「食育推進全国大会」に参画し、啓発資料の配布、掲示や食育活動を実施し、広く国民の心身の健康に寄与しています。



# 全学栄の 3つの公益事業

## 2 食育推進の人材育成を図る事業

### 栄養教諭免許状更新講習会の開催

文部科学大臣の指定を受けて、「栄養教諭免許状更新講習会(選択領域18時間)」を開設し、受講証明書を付与しています。

専門的な知識技能を高め、次代の教育及び食育を担う栄養教諭の資質を磨くことを目的としています。

### 各種講習会の開催

#### 【学校給食夏季講習会】

学校給食の食事内容を改善充実し、児童生徒の体力増進、食育の正しい知識と実践力を身に付けるために、必要な事項について研修を行っています。栄養教諭・学校栄養職員の資質の向上と学校給食の振興を目的としています。



#### 【食育推進講習会(一般コース)】

学校における食育の推進を図るために、食に関する専門的な知識の習得と指導力の充実を図ることを目的としています。栄養教諭・学校栄養職員をはじめとする食育の推進に関わる方や、今後食育に関わることをめざす学生等も、受講できます。



#### 【食育推進講習会(データ解析・論文コース)】

栄養教諭・学校栄養職員の専門的知識や技能の向上が求められており、食育の評価や栄養教諭の配置効果を示す必要があります。そのために高度な知識・技術の習得や指導力を、身に付けることを目的としています。



## 栄養教諭のためのカリキュラムの検討

全国各地において、一定の食育の内容を行うことができるように、食に関する指導の項目を系統的に整理した「カリキュラム」を作成しています。また、「食の指導書」として「新しい食育」を作成し、発達段階に応じた指導展開例等を掲載しています。

小中学校を通して計画的・継続的な指導ができるように工夫し、学校における食育の推進を支援しています。



新しい食育 小学校編・中学校編

## 全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会の実施

文部科学省ならびに開催地の教育委員会と本協議会が共催して、「全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会」を開催しています。

全国大会では、学校における食育の推進に向けて、食に関する指導の在り方や学校給食の充実を図る方法等について、研究協議を行っています。



全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会



## ホームページの運営 (<http://www.zengakuei.or.jp>) 機関誌「(公社)全国学校栄養士協議会報」の発行



HPのQRコード

ホームページを活用して、本会の事業活動や研究の成果及び調査研究結果等を会員や一般の方々に広く紹介しています。

また、機関誌「(公社)全国学校栄養士協議会報」を、年2回発行しています。事業活動報告や会員の資質向上に役立つ情報、調査研究結果等をお知らせしています。

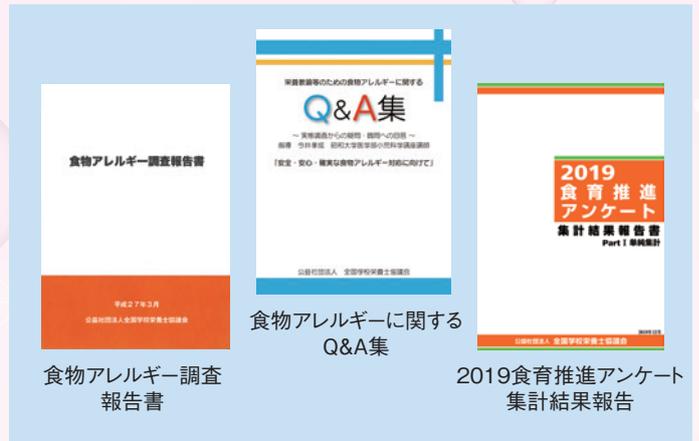


### 3 健康増進調査研究事業

#### 食生活実態調査

学校給食における、食物アレルギーや食に関する指導等の様々な分野において、調査研究を行っています。

全国規模で実施する調査報告書、食物アレルギーに対する方針や対応方法等、具体的な課題解決の方策を検討し冊子にまとめて、会員に配付しています。また、研究成果を広く一般に公表しています。



#### 研究推進助成事業 ～食育に関わる研究に対して助成を行っています～

- 対象 都道府県学校栄養士研究団体、または会員団体が行う食育に関わる研究事業
- 研究期間及び助成額 1研究に対して年間10万円の助成  
1年に3都道府県程度(審査の上決定)
- 研究成果の報告 都道府県代表者研修会等で研究の成果を発表し、会報やホームページに掲載

#### 栄養・衛生・安全管理の徹底を図る事業

学校給食において食中毒防止の徹底を図るため、全国の栄養教諭・学校栄養職員が小グループの研究班を編成して、施設・設備、調理作業、衛生管理体制等の現状を把握して、改善に向けた研究協議を行っています。各地で実施されている参考となる取組事例を冊子にまとめて、会員に配付しています。



#### 学校給食用食品の研究開発



栄養教諭・学校栄養職員が開発しました。

災害時においても、児童生徒の健康を保持するために、アレルギー特定原材料(27品目)フリーの非常食を開発しています。(順次28品目不使用に変更していく予定です。)温めなくても、そのまま食べることができます。

#### 【救給カレー】の誕生について

東日本大震災がおり、ライフラインの停止や道路の寸断等で食糧が不足となりました。この被災体験の教訓をもとに電気・ガス・水道等が復旧し、救援物資が届くまでの、「いのちをつなぐ」非常食を、学校給食の現場の栄養教諭・学校栄養職員が考案しました。



# 会 員

正会員	8,420 名	2020.3現在
賛助会員	69 社	

## 入会の御案内

栄養教諭制度が創設されて16年になりました。学習指導要領の総則に、学校における食育の推進が明記され、中核となって担う栄養教諭に期待が寄せられています。本協議会では、栄養教諭に求められる専門的な知識や最新の情報を提供していますので、是非、本協議会に入会いただき、資質向上にお役立てください。

なお、入会の詳細は、各都道府県代表者または事務局までお問い合わせください。

また、賛助会員につきましても本協議会のめざす理念に御賛同いただける方々の、御加入を随時募集しています。詳細は、事務局へお問い合わせください。

## アクセス



- 〈順路〉
- JR代々木駅 東口より徒歩5分 赤の点線のルートは350mです。
  - 地下鉄 大江戸線 代々木駅 A2出口より徒歩8分



公益社団法人 全国学校栄養士協議会

〈事務局〉 〒151-0051

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-15-5 DSビル1005  
TEL.03-6380-4360 FAX.03-6380-4363